

電気設備工事における安全対策について

松下電建株式会社

神通川水系砂防事務所庁舎電気設備工事

(工期:平成21年11月7日～平成22年3月20日)

現場代理人 洞口 英一
主任技術者 滝沢 治



1) はじめに

本工事は、神通川水系砂防事務所庁舎新築に伴う電気設備工事を施工するものであります。

1年5ヶ月という長期の工事で、季節の変化や建築工程の進捗により日々変化する作業内容及び作業環境に対応して実施した安全対策等について報告致します。

2) 工事概要

工事内容

電灯設備	... 1式
動力設備	... 1式
雷保護設備	... 1式
構内情報通信網設備	... 1式
構内交換設備	... 1式
情報表示設備	... 1式
映像・音響設備	... 1式
拡声設備	... 1式
誘導支援設備	... 1式
テレビ共同受信設備	... 1式
防犯・入退室管理設備	... 1式
火災報知設備	... 1式
構内配電線路	... 1式
構内通信線路	... 1式

工事場所（岐阜県飛騨市神岡町殿1024 - 4地先）



3) 安全対策

・本工事及び電気設備工事において脚立や足場を使用しての高所作業が頻繁にあり、墜落災害についての対策及び工事期間中に実施した安全管理の一部を紹介いたします。

1. 配線工事における墜落対策

ケーブル配線時に自社で電線管とケーブルハンガーを使用して作成したケーブル引掛け棒を使用して配線しました。(写真 - 1)

この工具を使用することにより、脚立の使用頻度を少なくすることで墜落災害の危険回避と配線作業の効率向上ができました。

また、実際に墜落した時にどれだけの荷重が腰に掛かるか、補助員をつけ実際に模擬体験を行い、墜落災害の危険性と安全帯の重要性及び安全帯の適切な使用方法について体験し、掛ける位置による腰への衝撃の違い等について学習しました。(写真 - 2)



写真 - 1



写真 - 2

2. 安全教育・訓練等の実施

毎月1回、半日以上安全教育・訓練を実施しました。(写真 - 3)

また、マンネリ化を防ぐ目的で、成るべく机上での教育から現場での訓練に時間を掛け実施しました。

そのひとつとして、救急救命法を教育して作業員相互で心臓マッサージ等練習しました。(写真 - 4)



写真 - 3



写真 - 4

3. 火災の防止

ガソリン等可燃物の周囲に火気使用禁止を表示し、周囲の整理を励行しました。

また、指定場所以外での喫煙を禁止しました。

そこで、火災予防を目的に有事のさいに慌てないよう消火器の使い方を教育指導しました。(写真 - 5)

4. 重機災害の防止

重機作業前に機械の点検の実施及び有資格者の作業を徹底しました。

そこで、重機災害の防止を目的に作業員に高所作業車・建柱車の操作説明、吊り上げ荷重等を教育指導しました。(写真 - 6)



写真 - 5



写真 - 6

4) 終わりに

最後になりましたが、長期間にわたり監督職員皆様のご意見・ご指導いただいたことにお礼申し上げますとともに工事施工中の工事関係業者皆様のご協力に感謝申し上げます。

今後も工事にあたり、さらに安全な作業環境の確保ならびに技術の向上に努め、無事故で工事を施工いたします。